

日本共産党

# 上田さち子です



2011.6.1号

(発行)

日本共産党市会議員  
上田さち子川添町五・十八  
電・三五一一八一三

全国統一地方選挙が行われました。西宮では県会選挙でいそみ恵子県会議員の誕生と、市会選挙では四十二の定数の中、五名の議員団確立となりました。

私は七期目の議会へ送つていただき、市民のいのちとくらしを守るために、全力を尽くす決意です。今後とも、みなさんのご支援をよろしくお願いします。

## 近畿の水がぬ「琵琶湖」を守れ！



選挙の翌日、市役所前で結果報告しました

これから四年間の市政について、①高すぎる国民健康保険料をさらに引き下げるなど、②保育所をつくって、待機児ゼロをめざす③市内業者の仕事おこしとして、「住宅リフォーム助成制度」をつくるなど、議会と市民運動で実現を迫りたいと思います。

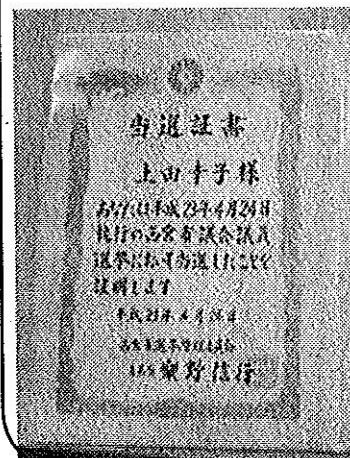
また、私たちが毎日飲む水

道水の水源である「琵琶湖」が、福島原発の事故のように放射能に汚染されることがないよう、すぐ北にある福井県の美浜や高浜、敦賀などで稼働する、十一基もの原発の安全強化を、関西電力（株）や国に対して、西宮の市議会として申し入れるなど行動していきます。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。  
ぜひ、訪問して下さい。お待ちしています。

## 当選証書をいただきました

26日午前、市会選挙に当選した42名に「当選証書」が付与されました。任期は6月11日からとなり、私は引き続きとなりますが、やはり「新たな気持ち」になりました。



大企業減税や  
政黨助成金など  
ムダを排除してこそ

復興を口実に、国民に責任

東日本大震災から一ヶ月半、いまも多くの方が避難所に身を寄せておられます。一刻も早く、もとのくらしに戻れるようになると願うばかりです。

こんな時、民主党内閣は

の多くから会安味つ  
新方くられのにとがい  
ぱい。

言うまでもなく消費税は、所得の高い人にも低い人も同じように買い物の時やサ

ビスを受けるときに税がかかります。所得の低い人ほど負担が多い悪税です。  
必死に立ち上がるとうとする被災者の方々にも、生活に必要な物品購入など、消費税負担に苦しめられます。

被災者の生活再建や町の復興の財源として、消費税を3%

上乗せして8%にする計画を明らかにしています。

## 被災者にムチ打つようなことは反対です

# 東日本大震災の復興財源に 「消費税増税」?

## 一つの棺に、ご遺体は一体ですが…

新聞に小さな葬儀屋さんの手記が。大地震や津波で亡くなられた方を納棺した際、一つの棺にご遺体は一体との決まりを破り、若いお母さんの胸に1歳くらいの子どもさんをそっと置き、一緒に納棺しましたと…



転嫁は筋違いです。大もうけする大企業に法人税の減税計画中止や、政党の分け取りである「政黨助成金」(日本共産党は一切受け取り拒否)等は全部、復興財源に回せばいいのではないかでしょうか。